



かんれい

学校だより 第24号

発行 函嶺白百合学園小学校
足柄下郡箱根町強羅 1320
Tel 0460(87)6611
発行日 平成27年 3月20日

ありがとうを伝えたくて

6年生



3月10日（火）6年生の企画による手作りの謝恩会が行われました。当日に演目を行う子ども、会場の飾りつけやランチョンマット、コースターを作る子どもなど、それぞれの役割を決めて準備。「先生方に6年間の感謝を伝えたい。」放課後も残って一生懸命演目の練習をしたり、工夫を凝らして招待状やカードを作ったりしている子どもたちの様子からは、そんな気

持ちがにじみ出ていました。さて、当日。先生方を拍手でお迎えし、謝恩会が始まりました。バイオリン演奏や紙芝居、ダンス、パペットショーなど、子どもたちのアイデアあふれる演目が繰り広げられていきます。先生方も、子どもたちが出題するクイズに答えたり、ダンスに合わせて踊ったり、会場はなごやかな雰囲気。「この人だあれクイズ」では、なんと馬目校長先生の七五三の時の写真が公開され、みんなびっくり！小さいころの夢は、『マ・スールになる事』だったそうです。

最後に、いきものがかりの「ありがとう」を全員で合唱。閉会の言葉の中には、「小学校で学んだことを忘れずに、中学生になっても頑張ります。」と、未来への新たな決意がこめられていました。6年間の思い出をふりかえりながら、子どもたちの確かな成長を感じることができる、嬉しいひと時となりました。



空手発表 頑張ります!~最高の展覧会へ~

3年生

毎日、空手の練習に励んでいる3年生。「エイ!エイ!」といい声が。みんなの気合がひしひしと感じられてきます。はじめは、空手着を着ることも苦労していた子どもたちでしたが、今では一人できちっと着られるようになり、はりきって練習にのぞんでいます。そして、日に日に動きも素早くなり、表情もきりっとしてき



ました。

今年の展覧会は「わたしたちのためにある!」とまで、盛り上がっています。また、学校中にポスターを貼り、宣伝もしています。本番は多くのお客様に見守られ、緊張するかと思いますが、今までの練習の成果を十分発揮できるよう、残り1週間、私も一緒に練習に励んでいきたいと思います。

空手発表だけでなく、図工の作品も力が入っています。どうぞ、展覧会までお楽しみになさってください。



楽しかった 豆まき大会 2年生

2月4日(水)は、豆まき大会が行われました。はじめに、広報委員会のお姉さま方から豆まきの由来のお話を聞きました。

お豆をなげてくださる年女のお姉さま方の前に、お家から持ってきた袋の口を大きくあけて立つ子どもたち。袋を左に右に動かしながら上手にお豆を袋でキャッチする人、落ちた豆を素早くひろう人、とても楽しい光景でした。

今年は、二年生全員が去年よりも多い数のお豆をいただけただようで、みんなともうれしそうな顔をしていました。お弁当を食べながら、お豆の数を数えてみると、なんと102個もお豆をキャッチした人まで! 来年は、何個とれるだろうと、今から来年の豆まき大会を楽しみにしている子どもたちでした。

その中で「お豆をもらえたことに感謝しなきゃ。」という声が聞こえてきました。たくさんのお豆をとれたことに喜ぶのは子どもらしく、当然のことだと思います。



一方で、お豆をいただけただこと、そして毎年豆まき大会ができる環境に目を向け、感謝できたことは、素晴らしいことだったと思います。

今、夢中になっているのが...

1年生

1年生で今、夢中になっていること、それは“ドッジボール”です。体育から戻ってくると、子ども達から出てくる言葉は、“先生、今日は〇組が□対□で勝ちました”“〇〇さんを当てられなかった”などです。顔を真っ赤にし、汗を額からタラタラ流している人もいるぐらいで、その様子は、まるで真夏に遊んでいるかのようです。昨日、体育の授業を見学に行きました。



“1年生が夢中になっているドッジボールは、どんな様子かな？”と思いながら、体育館に入っていくと、体育館中に響きわたる声が早速聞こえてきました。“〇〇さん、がんばって！”と励ます声、“〇〇さん、ボールこっち”と、ゲームが上手く運ぶようにする掛け声。“コートに入っているよ”と、ルールを守るようにする声などです。普段は、あまり活動的でない人も、この時ばかりは様子が違っていました。積極的にボールを取りに行ったり、曾根田先生から教わったボールの投げ方を意識しながら、相手めがけてボールを投げたりと、どの人もチームが勝つようにがんばっている様子が伺えました。そして、勝ち負けだけでなく、試合の中からルールを守る大切さも学んでいたようです。決められたルールの中で、いかに楽しく試合ができるかを、実践を通して、体得していました。

これから、ますますゲームはヒートアップすることでしょう。ルールを守りながら、みんなでボール運動を楽しんでほしいと思います。

校外学習レポート

4年生

【箱根町 郷土資料館】はじめに訪れた箱根町郷土資料館には、ずらりと昔の道具が展示されていました。江戸時代の旅人が持っていた刀のような形をした30cmほどのお財布にびっくり！また、わらじと草履の履き比べ、背負い梯子（背負子）を背負って本を手にして二宮金次郎に変身しました。昔の民家では囲炉裏や炭を用いて使うアイロン、電話（なんと函嶺のピンク色公衆電話もありました。学芸員の方によると、毎年 函嶺の子に「それ学校のと同じ」と反応されるそう。ダイヤル式のもの、本当に珍しいものになりました）などを見て触って学習しました。



【本間木工所】本間木工所に着くとすぐに、寄木細工のコースター作りが始まりました。まず3つの木片から三菱を作り、そこに他の木片を組み合わせていくのですが、まあその作業の早いこと。予定時刻より10分早く作り終わると、寄木細工の名人本間さんが登場！お話ししながらも手は休めず、どんどんと木を組み合わせる本間さん。でき上がりの美しさに思わず「おお～」と歓声が上がりました。目の前で67年に及ぶ職人の技を見せていただき感激。また、それぞれにお気に入りのコースターが完成し、大満足でした。



【生命の星 地球博物館】地球博物館では、学芸員の広谷さんによる講義を中心に生き物の骨について学習しました。骨の働き・主な骨の種類に始まり、四足歩行の動物と直立二足歩行の人間の骨の違いや共通点、進化など、模型やはく製を用いて分かりやすくお話していただきました。ゴリラの大きな手と握手して自分の手とくらべたり、モグラやコウモリの細くて小さな骨に驚いたり・・・見て、聞いて、確かめて、そしてまとめる。貴重な学習となりました。

茶道 保護者参観 ～おもてなし～ 5年生



3年生から始めた茶道も今年が最後となりました。3年間の集大成として毎年5年生は、最後の授業で保護者に参観していただきお父様・お母様方のお前でお点前を披露しています。今年は3月5日(木)に参観授業が行われました。

この日は朝から子ども達はわくわく、ときどき。嬉しそうな様子が伝わってきます。お母様方にお茶を点てるのは緊張すると言いながらも、3年間学んできたことを披露できる喜びであふれていました。背筋をぴんと張り、いつも以上に綺麗な所作でお茶を点てることができました。お母様がお茶碗を手に持ち、口に運ぶ様子をじっとみつめる子どもたち。「おいしい」の一言を聞き、一安心。やっと緊張がほぐれたようでした。

この3年間はただ袱紗さばきやお点前の仕方を学ぶだけではなく、礼儀・おもてなしの心(おいしいお茶を点ててあげよう、おいしいと喜んでくれる顔が見たい)も学ぶことができました。日本の伝統文化に触れ、日本のよさを再確認できた3年間。学んだことを忘れず、これからは活かしてほしいと思います。

児童募集日程

学校説明会	6月20日(土) 10:00～
入学試験	出願期間 10月1日(木)～10月22日(木)
	試験日 10月24日(土)
転入試験	7月4日(土)、平成28年1月23日(土)

公開行事日程

運動会	5月23日(土)
クリスマス発表会	12月18日(金)
展覧会	2月20日(土)
	21日(日)